



国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎
郡山アーバンロータリークラブ 会長 白岩 邦俊
幹事 松川 義行



インスピレーションに
なるう

第 27 回 例会 H.31.2.27 (水) ☁

▶ 開会点鐘 ロータリー歌斉唱「それでこそロータリー」 四つのテスト唱和 采女真弓さんさん

▶ ゲスト 中山 興様 (日本銀行福島支店長・福島 RC)

郡山西 RC との合同例会



会長挨拶

白岩 邦俊 会長

郡山アーバン RC の例会日は創立当初は金曜日でしたが、水曜日に変更になってから、年に 1～3 回の郡山西 RC と合同例会を開催してまいりました。他クラブとの交流により仲間を広げることが、ロータリーの精神に則るものであると思います。今日はよろしく願いいたします。

郡山西 RC 会長挨拶

遠藤雄一 会長

女性がたくさんいて華やかな感じの例会で、大型ゲストの卓話を楽しみにしています。日本経済は 72 ヶ月という戦後最長の景気回復と言われていますが、我々は全く実感しておりません。中央と地方の温度差も感じております。その辺のお話を期待しております。

幹事報告

松川義行 幹事

米山記念奨学会の世話クラブとなることが決まり、地区に報告しました。

福魂祭のご案内

西條勝昭 実行委員長 (RC)

東日本大震災以降、毎年 3 月 11 日に福魂祭を続けてまいりました。皆様のご支援をいただきたく、協賛承諾書を持参いたしました。ビッグパレットにおいでいただき、ぜひご支援とご協力をお願いいたします。

プログラム/ゲスト卓話

ゲスト紹介

向山良作 社会奉仕委員長



多くのご出席ありがとうございます。日本銀行福島支店の中山興支店長は福島 RC 会員です。今回は鈴木尚子副委員長のお力により来ていただくことができました。中山支店長は幼い頃にフルートをたしなまれ、今はサクソフォンを吹かれるそうです。今日はよろしく願いいたします。

します。

日本銀行福島支店 支店長 中山 興 様

「日本経済および福島経済の現状と先行き」



私の母はいわき出身で、子供の頃には夏休みや冬休みに勿来海岸や塩屋崎灯台や常磐ハワイアンセンターなどに行くことが楽しみでした。生まれは神戸です。浜通りの気候には慣れておりましたが、福島市の夏は大変に暑く、冬は積雪もあって、家内は「聞いていた話と全然違う」と言っております。

1980 年から 2017 年まで 38 年間の世界経済は、平均 3.5% 程度の成長を続けています。下方修正された原因は、主として米国の保護主義的な貿易政策による米中貿易摩擦の影響と、英国のブレクジットへの懸念です。米中貿易摩擦の影響は、当事者である米国と中国の実体経済・物価・金融にダメージが及ぶだけでなく、グローバルに企業の生産計画や設備投資計画貿易が滞ってしまうことを通じて、世界経済全体にネガティブな影響を及ぼします。英国は 3 月 29 日のロンドン時間 23 時に EU を離脱するために、ブレクジットの骨子を去年 11 月にメイ首相はブリュッセルで決めました。実行するためには下院で批准しなければなりません。今年 1 月 15 日に否決されました。私は落ち着くと見ていますが、金融市場に相当のネガティブな影響



プログラム／ゲスト卓話

を及ぼす可能性があり、実体経済への影響は免れかねません。

日本の実体経済は堅調な動きを続け、ゆるやかな回復が続いております。内需でも生産の稼働率は高く、設備投資も前年対比で増加が続いております。特に設備投資は、能力増強投資や省力化投資など幅広い分野で伸びています。所得から支出への前向きな循環メカニズムも、企業部門においては力強く回復しており、所得メカニズムを通じて家計部門にもゆるやかにプラスが出てきています。

支出・生産面では、需給ギャップの引き締めを受けて、フィリップスカーブを通じた物価上昇圧力が生じています。需給が引き締めれば値段が上がります、インフレへの圧力がかかるはずであるということです。労働市場、雇用市場で見ても、日本全体の完全失業率は2.5%と需給が引き締まっています。フィリップスカーブを通じて、賃金などもある程度上がってくるのが重要です。ボーナスや時間外などの一時的所得だけでなく、定期昇給やベアの恒常的所得が上がってきていますが、物価がなかなか上がりません。

その理由のひとつは、需要サイドにおいて、物価は上昇しないという期待、考え方が根強くあることです。経済学ではインーシア（慣性）とか適切的な期待形成と言います。物価の上昇を経験したことがない人は、これから上がるわけがないという期待形成をします。企業サイドでは、値上げをせずに人件費や原材料費を企業努力で吸収するという供給面があります。さらに今後、教育無償化、携帯電話の通信料金引き下げが行われれば、CPIや消費者物価指数を押し下げます。家計にとって良いことではありますが、2%の物価目標からすると厳しいことです。

実体経済の回復に比べて「景気回復の実感が薄い」とよく言われます。男性の生産年齢人口が減っている中で、女性や高齢者、非正規の活用などが行われています。付加価値ベースの生産が上がらない中で、労働者を大量に投入するために一人当たりの取り分が少なくなり、さらに名目賃金が上がらず、忙しい割には景気回復感がないということになるわけです。

福島経済も、日本経済と比べて去年秋頃は鈍かったのですが、ようやく一部に弱い動きが見られてきました。福島県の短観で見ると、12月調査では、9月調査に比べて5ポイント改善してプラス10となりました。9月調査では、猛暑の影響で5ポイント落ちましたが、涼しくなって元に戻りました。企業の繁忙度は高く、設備投資も前年比3割増と力強くなっています。雇用面でも完全失業率が2.0%と、エコノミストから見ると異常なほどの水準で、有効求人倍率も去年7～9月期に1.52倍と、バブル期以降では最高の水準となっています。労働市場の引き締めは、地方が抱える共通の問題で、高齢化、少子化による人口の自然減少ですが、福島の場合は社会的減少があります。震災後に小さいお子さんを持つ働き手が福島県から避難したことです。避難先で人間関係ができてしまうと、戻って来るのは難しくなります。

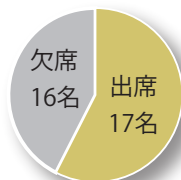
雇用環境が引き締まる中で、人を確保するためには賃金を上げなければなりません。企業にとってはなかなか厳しいことではありますが、賞与や時間外給与だけでなく、定期昇給やベアといった恒常的所得の引き上げという形で対応しているがゆえに、家計部門に波及し、去年秋以降、福島県の個人消費

はようやくしっかりとしてきました。

ただし、先行きについては結構心配です。短観では6ポイントの悪化とされています。理由は大きく3つあり、ひとつは除染や公共工事などの集中復旧期間終了に伴う公共工事の減少です。2つ目は人件費、原材料価格の上昇に伴う企業の収益が圧迫されることの懸念です。3つ目は米中貿易摩擦による影響などにより、先行きの生産にかかわる受注が低下してきていることです。短観は先行きの予測でクセがありますが、それを割り引いても慎重な数字であると思います。いずれにしても一部に弱さは見られるものの、ゆるやかな景気回復が続いているというのが現在の私どもの考え方です。日本銀行福島支店としましては、緩和的な金融政策の副作用などもしっかりと見極めながら、先行きへの懸念やリスクを踏まえて、福島を金融面からしっかりとサポートしてまいりたいと思います。



出席報告



会員数 33名
出席率 51.52%
前回修正率 69.70%

スマイルBOX 報告

渡邊孝子 委員長

- 😊 松川義行 ▶ 本日は皆様合同例会へのご参加ありがとうございます。
- 😊 向山良作 ▶ 中山様、本日はお越しいただきありがとうございます。卓話楽しみにしております。
- 😊 鈴木尚子 ▶ 本日は中山様の卓話を楽しみにして参りました。また郡山西 RC との合同例会楽しみにしております。
- 😊 井上 厚 ▶ 2回目の参加です。よろしくお願いします！
- 😊 石堂勝壽 😊 津野順子 😊 渡邊万里子 😊 宗形千鶴
- 😊 采女真弓 😊 蔭山寿一 😊 小林悦子

ロータリー財団寄付者

■ 鈴木尚子

米山記念奨学会寄付者

■ 津野順子 ■ 白岩邦俊 ■ 鈴木尚子

▶ 閉会点鐘